

2026年5月29日

37年にわたるご愛顧への感謝と未来への出発 相鉄ムービル閉館イベントを開催 「私のムービル物語」公募などイベントを多数展開

株式会社相鉄アーバンクリエイツ
株式会社相鉄ビルマネジメント

相鉄グループの(株)相鉄アーバンクリエイツ(本社・横浜市西区、社長・左藤 誠)と(株)相鉄ビルマネジメント(本社・横浜市西区、社長・左藤 誠)は、横浜駅西口エリアで約37年にわたり営業を続けてきた「相鉄ムービル(相鉄南幸第2ビル)」(横浜市西区南幸、以下、同ビル)を、2026年9月30日(水)に閉館します。

今回、長年ご愛顧いただいた多くのお客さまへの感謝と未来への“始まり”をお伝えするための閉館イベント『RE:MOVIL -Final Cut & First Action- ~37年の物語、その先へ~』を、2026年7月中旬から9月30日の閉館までの期間に、閉館後の10月3日(土)・4日(日)にはアートフェスを開催します。相鉄ムービル館内のさまざまな場所を舞台に、クリエイターたちがそれぞれの“物語”を展示・発表。アート、ZINE※、音楽、ファッション、映画、マンガなど多種多様な表現が「物語」を軸に交錯します。来館者は館内を巡りながら、多様な作品や人との出会いをお楽しみいただけます。

※ZINEとは、自由なテーマや形式で制作し、自主発行している小冊子です。企画・制作を一般社団法人ツクリバ編集室が行い、7月から相鉄ムービルや相鉄ジョイナスなどでの配布を予定しております。

概要は別紙のとおりです。

■主なイベント内容

7月中旬から9月30日まで

○参加型企画

- ・「私のムービル物語」デジタルメッセージを公募
- ・MOVIL 写真展「一緒に歩んだ37年」
- ・MOVIL デジタルスタンプラリー・オリジナルガチャ

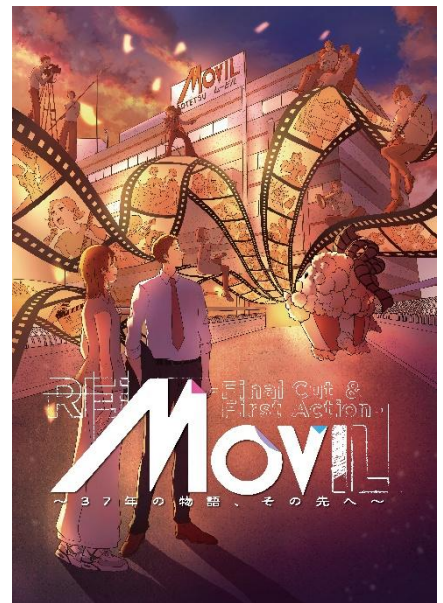
○壁面マンガ連載

- ・壁面マンガ連載：『週刊ムービル ~ムビ太の大活劇』
- ・ZINE※マンガ連載：『月刊ムービル ~海なんて見えないヨコハマ』

10月3日・4日

○アートフェスを開催

閉館後の2日間限定でアートの祭典「Story Crossing Art Fes」を開催



『RE:MOVIL -Final Cut & First Action- ～37年の物語、その先へ～』の概要

1. 開催期間

2026年7月中旬～9月30日(水)、10月3日(土)・4日(日)

※詳細な実施日時につきましては、決定次第、公式ウェブサイトなどで改めてお知らせいたします。

2. 場所

相鉄ムービル(相鉄南幸第2ビル)

3. リニューアル版 公式ウェブサイト

<https://www.sotetsu-movil.com/>

4. 主催

株式会社相鉄アーバンクリエイツ/株式会社相鉄ビルマネジメント

閉館までのイベントの概要

○参加型企画

(1) 「私のムービル物語」デジタルメッセージ公募

募集期間：5月29日(金)～9月23日(水)

皆さまのムービルでの思い出メッセージや写真を募集します。寄せられたメッセージや写真はウェブサイトなどで掲載いたします。

(2) MOVIL 写真展「一緒に歩んだ37年」

展示期間：7月20日(月)～9月30日(水)

相鉄ムービルの歴史を写真、映像、チラシでたどる展示を館内オープンスペースにて展示します。

(3) MOVIL デジタルスタンプラリー・オリジナルガチャ

開催期間

デジタルスタンプラリー：8月1日(土)～9月30日(水)

オリジナルガチャ販売：9月1日(火)～9月30日(水)

相鉄ムービルと館内店舗のロゴをあしらった記念ガチャを館内に設置します。

また、館内を周遊するデジタルスタンプラリーも開催予定です。

○壁面マンガ連載

(1) 壁面マンガ連載：『週刊ムービル ～ムビ太の大活劇』

連載期間：7月～9月(予定)

相鉄ムービル壁面が「週刊マンガ雑誌」となる3カ月間！

かわいいキャラたちが世界の危機に立ち向かう物語を、館内各所の壁面に描き、連載していきます。

閉館という節目に、別れの先にある新しい始まりを重ね、この場所から未来へつながる物語を描きます。

(2) ZINE※マンガ連載：『月刊ムービル ～海なんて見えないヨコハマ』

連載期間：7月～10月(予定)

横浜駅西口を舞台に、人生の再起動と創作の苦悩と喜びを描く新作ドラマを連載。

横浜駅近辺で配布されるZINE※や相鉄ムービル公式サイトに掲載します。

○公式ウェブサイトリニューアル

相鉄ムービルの閉館に合わせ、公式ウェブサイトリニューアルします。閉館までのカウントダウンや各イベントの詳細を順次掲載します。以下公式ウェブサイト・公式SNSをご確認ください。

<https://www.sotetsu-movil.com/>

X：相鉄ムービル【公式】

<https://x.com/sotetsumovil>

Instagram：相鉄ムービル【公式】

https://www.instagram.com/sotetsu_movil/



公式ウェブサイト



公式X



公式Instagram

「Story Crossing Art Fes」の概要

1. 開催期間

10月3日（土）・4日（日）

2. 場所

相鉄ムービル（相鉄南幸第2ビル）

3. 内容

相鉄ムービル閉館後2日間限定で、アートの祭典「Story Crossing Art Fes」を開催します。

相鉄ムービル館内のさまざまな場所を舞台に、クリエイターたちがそれぞれの“物語”を展示・発表。アート、ZINE、音楽、ファッション、映画、マンガなど多種多様な表現が「物語」を軸に交錯します。来館者は館内を巡りながら、多様な作品や人との出会いをお楽しみいただけます。

※一部コンテンツについては出店者・参加クリエイターを公募予定です。

4. 主催

株式会社相鉄アーバンクリエイツ／株式会社相鉄ビルマネジメント



相鉄ムービル（相鉄南幸第2ビル）の概要

1. 建物

鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階建て

2. 所在地

横浜市西区南幸二丁目1番22号

3. 開業

1988年11月12日

4. 延床面積

13,571.06 m²

5. 閉館日

2026年9月30日

6. テナント数

17店舗（3月現在）

7. 運営会社

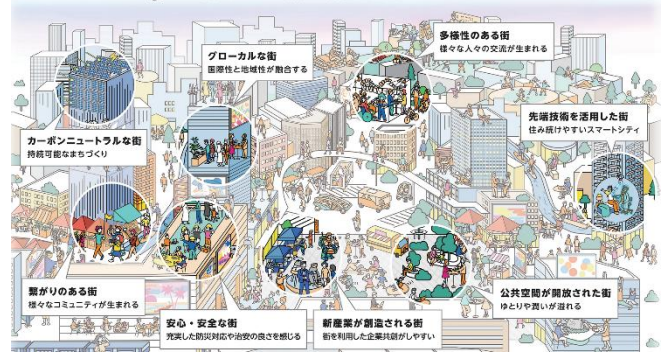
株式会社相鉄ビルマネジメント

横浜駅西口大改造構想とは・・・

相鉄グループでは、2024年9月に「横浜駅西口大改造構想」を発表しました。この構想は、開発を始めてから70年以上が経過した横浜駅西口周辺を、新しい時代にふさわしい都市に生まれ変わらせようというもので、地域の皆さまや行政機関とともに新しい街の創造を目指していきます。

構想では横浜駅西口の強みであるターミナル性と繁華性に「Well-being=豊かさ」を加えた「Well-Crossing」というコンセプトを掲げて、国際競争力を持った魅力的な街づくりを進めます。再開発は2026年以降2040年代までの間で実施していく予定です。

Well-Crossingという行動により素敵な体験に出会える、人にひらかれたまちづくり



相鉄グループのGREEN×EXPO 2027 Village 出展について

相鉄グループは、2027年3月19日（金）から開催される「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」のKids Village（キッズビレッジ）にて、「SOTETSU PARK（そうてつぱーく）」を出展します。

SOTETSU PARKのコンセプトは「ともだちとすみか」。「ともだち」は、ひとをはじめ身近に暮らす生きもの、「すみか」は、生きものそれぞれに適した住処を指し、生物と自然が影響を及ぼし合いながらも調和して暮らすフィールドを表します。子どもたちが「ともだち」に出会い、「すみか」で遊びながら触れていくことで、身近な生きものや自然を知り、守るアクションにつなげていくことを目指します。

